

事業所名		公表日				
I COPAキッズ西落合		2025 年 4 月 25 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	訓練指導室は34.0㎡あり、国の基準である一人3.0㎡以上×定員5名の基準以上の広さを用意しております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2	国の基準配置通りである。	・休憩が回せないことがある。スタッフを増やしてほしい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		当園は1階の施設で、入口から、訓練室、トイレ、相談室など全てをバリアフリーに出来ています。また、車いすでも使用できる用、洗面所の高さ、形状に配慮しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		毎日清掃、消毒を行い、清潔な環境を整えるようにしています。また、オゾン噴霧器を設置することで、施設内での感染症への対応をしています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		相談室などの別部屋を使用し対応しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	1	療育会議を定着していけるようにします。	・徐々に改善しつつあるが療育会議が実施できなくてスタッフが同じ方向を向けているか？と思うことがあった。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		保護者の意向を把握し、改善に努めます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	個人面談が年に2回。その他は、必要に応じて話しやすい職場環境作りに努めています。	・個人面談は殆どない。そのような機会があって全体で共有し難しいことも相談できるのでは？と思うこともある。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4	現在で来ておりません。今後の検討課題といたします。	・外部評価が入っているか不明。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		今年度は、ZOOMでの参加、オンデマンド研修でしたが、外部での研修の機会を設けました。今後は内部研修も検討課題としてまいります。	・外部研修の案内を都度してくれる環境はありがたい（まだ行けたことはない）
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		支援プログラムを作成し、公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		利用時前の見学、家庭訪問時に面談を行い、ニーズを把握し、個別支援計画を作成しています。また可能であれば、診療状況提供書を主治医より受け取り、より良い支援が出来るように努めております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		職員間で、個々の児童の成長、特性に合わせた保育、療育目標を持ち、保育日案を作成するように努めています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		職員間で共有し、計画に沿った支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2	標準化されたアセスメントツールでは、重症心身障害児のお子様のアセスメントが難しく、足りない部分を補ったアセスメントツールの改善を検討している。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	2	具体的に設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	児童指導員が中心となって行っています。	・療育会議もっと良い形が出来ないかなあと思います。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	感触あそび、運動、音楽、季節の製作と週替わりで、個々の発達や、特性に合わせた目標を持ち設定しています。	・正直「去年もやったけど」という言葉が多く聞かれてもったいない気がする。定番、恒例ということであれば仕方ないのですが…

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		設定保育の中で、集団での活動、個々での課題を組み合わせて取り組んでいます。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	2	朝礼でその日の活動を確認し、常に見えるところに利用児童の個別の支援目標を貼り出している。	・自分が送迎で添乗する場面が多いため簡単な打ち合わせのみで出てしまうこともある。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		業務日報作成時に、振り返りを行い、業務日報を職員共有連絡(LINE WORKS)に入れることで、共有を図っています。	・出来る日と出来ない日がある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		日々の支援をサービス提供記録内や、業務日報に残し、次の支援の改善に努めています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		6ヵ月に一度、モニタリングを行い、個々に応じて、見直しの必要性を判断しています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1	開催された場合には、児童発達支援管理責任者が出席します。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2	新宿区障害者福祉支援課など、関係機関と必要な情報共有を行い連携を図っています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2	医療的ケア児の場合、利用前に「医療的ケアに関する指示書」、可能であれば「診療状況提供書」を受け取り、医療的ケアを伴った支援を行っています。また、他の事業所、就学先との情報共有を行い、連携した支援を心がけています。	・やっているか分からない。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1	就学先の職員の方に、見学に来ていただいたり、就学席の学校説明会に参加し、必要な情報共有を行います。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)		6	現在は行えていないが、今後、積極的にスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けていきたい。	不明
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		6	地域の子ども子育て会議などの情報の把握ができていないので、積極的に情報を把握し参加するように努めます。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		日々の送迎時や、サービス提供記録を通して、共通認識を持って個々の発達に応じた支援が出来るように努めております。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		6	経験が少なく、行えていないため、今後の課題とし取り組みます。	不明
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1	利用開始時に、説明の機会を設け、質問がある場合は随時対応しております。	不明
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		保護者からの要望、または必要と考えられる場合は、面談の機会を設けるようにいたします。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」については、6ヶ月に1度、モニタリングを行い、支援内容を説明し、同意を得てます。	

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		保護者からの要望、または必要と考えられる場合は、面談の機会を設けるようにいたします。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	2	保護者会を多くしてほしいという意見が多いので、今後取り組みます。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	1	保護者からの要望、または必要と考えられる場合は、面談の機会を設けるようにいたします。	・その都度対応を相談しているが、大丈夫かなと不安になる事がある。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		園だよりを作成し、その月の活動概要、行事予定を発信しています。また、SNSで活動の様子を個人情報に配慮し発信しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		個人情報の記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1	発達や特性に合わせて、カードやサインを取り入れて活用していきます。	・送迎時に口頭で重要事項を確認している場面がある。書面かLINEで文章で残るような対応がいいのではと思うことがある。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	経験が少なく、行えていないため、今後の課題とし取り組みます。	不明
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	2	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを作成し、様々な災害を想定した避難訓練を月に一度実施している。	・マニュアル化出来ていない所がありそう。訓練は行っている。 ・マニュアルがどこにあるか不明
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	非常災害時に備えた備品などを整え、月に1回訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		利用開始時、また医療的ケアの状況、服薬の変更があれば随時、個人ファイルの情報を見直し共有しています。変更がない場合も、1ヶ月に一度お薬手帳を持参いただき、情報の更新漏れがないようにしています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		アレルギー児の受け入れがあった場合、「アレルギー疾患生活管理指導表」を担当医師に依頼するようにいたしております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	安全計画を作成し、訓練を行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	契約時に災害時の対応の説明を行っています。	不明
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		ヒヤリハットがあった場合、記入し共有するようにしています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	1	オンデマンド研修の時間を確保し、研修を通した適切な対応が出来るように努めています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5		身体拘束に課しては、利用児童の身体を保護するため緊急を要する場合に、一時性である事を条件に行うことを職員で共通認識とし、また、保護者に説明し、個別支援計画に記載する体制があります。	不明

事業所名

ICOPAキッズ西落合

公表日

2025年 4月 25日

利用児童数

2025年 3月 31日

回収数 9

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1			子が急に食事を食べれなかった時があり、家族が気づき考察してもらったら、新規の園児が増えたためだった	園児が増えた際も、落ち着いて通常通り過ごせる環境作りに努めます
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9				毎回作られる製作、作品が素晴らしいです。外出の機会が多く、色々な所へ連れて行ってくれる。	
保護者への説明等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4	1	1	3		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7			2		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9				体調不良の連絡があり迎えに行くが、帰宅すると元気なことが数回ある	いつもと違う様子が見られた場合は、細やかに保護者と連携をとり、お子さまが健康で安心できる対応に努めます
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	2			PTさんに色々相談させていただき、支援していただいています	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	1		1	・夏祭りで、他の家族とお会いできる。きょうだいも夏祭りに参加できたり、きょうだいの分も支援して下さることがある ・夏祭りなどのイベントが当てはまるのでしたら、イベントの開催により交流があります。	

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	1			事務所から送迎時間を何度も確認されているのに、当日になってひっくり返ることがあったり、書類の渡し忘れがあった。	今後、同様なことがないようにいたします
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1		1	全てのマニュアルは周知されていない。	モニタリング時や、契約時に丁寧に説明できるようにいたします
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8			1		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	1		1	明らかに晴れていても警報が出ると送迎がない。もう少し臨機応変に対応してもいいのではと思う	今後対応を検討いたします
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1		1	少しの傷や、打ち身ではあるが、家族が発見することが多い	大変申し訳ございませんでした 今後この様なことがないように努めます
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	8			1		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7			2	・活動の写真や動画をたくさん送ってくれる。毎回どの活動もマンネリ化せず工夫されていて、子どもも楽しそうに参加している様子が伺える。 ・家にいるとすぐに寝てしまいますが、ICOPAさんでは起きてることが多く感じます。	今後も子ども達が力いっぱい楽しめる活動を行います
	29	事業所の支援に満足していますか。	9				・祝日も開所してくださり感謝しています。 ・すごく細かい事ですが、備品の片付けで、今まですごくキレイで丁寧な印象でしたが、そうでない日があると目立つように感じてしまいます。	職員一同、誰が対応しても、丁寧に持ち帰り備品を片付けるように共有いたします